別表第二の放射線管理施設の中欄の設備別記載事項の加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあっては、次の事項の2中(5)を(6)とし、(4)を(5)とし、同2の(3)中「記載すること。」」の下に「並びに設計上の空気の流入率」を加え、同(3)を同2の(4)とし、同2の(2)中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同2の(3)とし、同2中(1)を(2)とし、(2)の前に次のように加える。

(1)　容器（中央制御室、緊急時制御室及び緊急時対策所の加圧を目的として設置するものに限る。）の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	(1)　容器（中央制御室、緊急時制御室及び緊急時対策所の加圧を目的として設置するものに限る。）の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

別表第二の原子炉格納施設の中欄の設備別記載事項の沸騰水型発電用原子炉施設に係るものにあっては、次の事項の3の(6)中ルをヲとし、ヌをルとし、同(6)のリ中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同リを同(6)のヌとし、同(6)中チをリとし、トの次に次のように加える。

チ　安全弁及び逃がし弁の名称、種類、吹出圧力、吹出量、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	チ　安全弁及び逃がし弁の名称、種類、吹出圧力、吹出量、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

別表第二の原子炉格納施設の中欄の設備別記載事項の沸騰水型発電用原子炉施設に係るものにあっては、次の事項の3の(7)中ヨをタとし、ヲからカまでをワからヨまでとし、ルをヲとし、同(7)のヌ中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同ヌを同(7)のルとし、同(7)中リをヌとし、チの次に次のように加える。

リ　安全弁及び逃がし弁の名称、種類、吹出圧力、吹出量、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	リ　安全弁及び逃がし弁の名称、種類、吹出圧力、吹出量、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

別表第二の原子炉格納施設の中欄の設備別記載事項の沸騰水型発電用原子炉施設に係るものにあっては、次の事項の3の(9)のニ中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同表の原子炉格納施設の中欄の設備別記載事項の加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあっては、次の事項の3の(1)中ルをヲとし、ヌをルとし、同(1)のリ中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同リを同(1)のヌとし、同(1)中チをリとし、トをチとし、への次に次のように加える。

ト　ろ過装置の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	リ　安全弁及び逃がし弁の名称、種類、吹出圧力、吹出量、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

別表第二の原子炉格納施設の中欄の設備別記載事項の加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあっては、次の事項の3の(5)中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同表の原子炉格納施設の下欄中「圧力低減設備」の下に「その他の安全設備」を加える。

別表第二のその他発電用原子炉の附属施設の1の中欄の設備別記載事項の2の(1)のロ及び(1)のトの1並びに2の(4)のニ中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同表のその他発電用原子炉の附属施設の1の下欄中「耐震性に関する説明書」の下に「（支持構造物を含めて記載すること。）」を加える。

別表第二のその他発電用原子炉の附属施設の4の中欄の設備別記載事項の2の(2)中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同(2)を同2の(5)とし、同2の(1)の次に次のように加える。

(2)　容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	(2)　容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）
(3)　貯蔵槽の名称、種類、容量、主要寸法、材料及び個数（常設及び可搬型の別に記載すること。）	(3)　貯蔵槽の名称、種類、容量、主要寸法、材料及び個数（常設及び可搬型の別に記載すること。）
(4)　安全弁及び逃がし弁の種類、吹出圧力、吹出量、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	(4)　安全弁及び逃がし弁の種類、吹出圧力、吹出量、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）
「火災防護設備に係る機器の配置を明示した図面及び系統図」を	「火災防護設備に係る機器の配置を明示した図面及び系統図」を
「火災防護設備に係る機器の配置を明示した図面及び系統図（支持構造物を含めて記載すること。）」を	「火災防護設備に係る機器の配置を明示した図面及び系統図（支持構造物を含めて記載すること。）」を
強度に関する説明書（支持構造物を含めて記載すること。）	強度に関する説明書（支持構造物を含めて記載すること。）
構造図	構造図
安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書（バネ式のものに限る。）	安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書（バネ式のものに限る。）

に改める。

別表第二のその他発電用原子炉の附属施設の5の中欄の設備別記載事項の2の(2)のハ中「場合は、」の下に「個数及び」を加え、同表のその他発電用原子炉の附属施設の5の下欄中「耐震性に関する説明書」の下に「（支持構造物を含めて記載すること。）」を、「強度に関する説明書」の下に「（支持構造物を含めて記載すること。）」を加え、同表のその他発電用原子炉の附属施設の6の中欄の設備別記載事項の1中「燃料貯蔵設備」を「燃料設備」に改め、同1の(2)中「容量」の下に「、最高使用圧力、最高使用温度」を加え、同(2)を同1の(3)とし、同1中(1)を(2)とし、(2)の前に次のように加える。